



2019 年度 卒業時アンケート調査集計結果報告書 (満足度調査)

作成者： 総合企画課

作成日： 2020 年 7 月

概要： 2020 年 3 月卒業予定者 736 名を対象に
卒業時アンケートを実施。87.2%の 642 名が回答した
結果からデータをまとめました。 【全 18 ページ】

実施期間： 2019 年 12 月～2020 年 1 月

※外部公開用のため、一部掲載していない内容がございます。

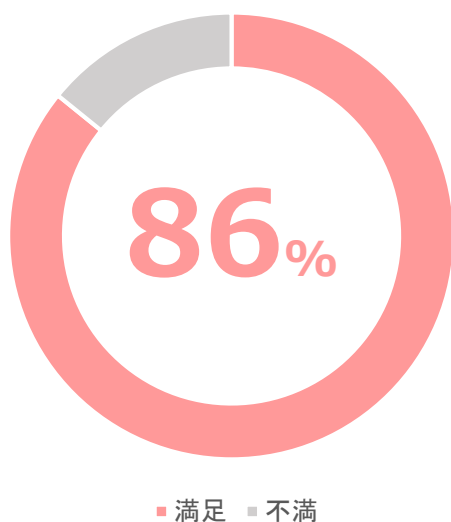


第1章 ピックアップ結果

卒業時アンケートの結果の中で、気になる数値をピックアップしました。

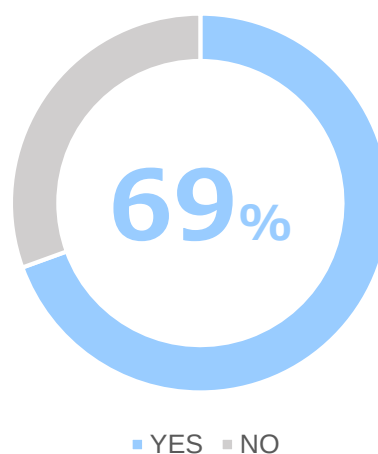
・卒業までの学生生活は最高！

崇城大学の学生生活に対する満足度



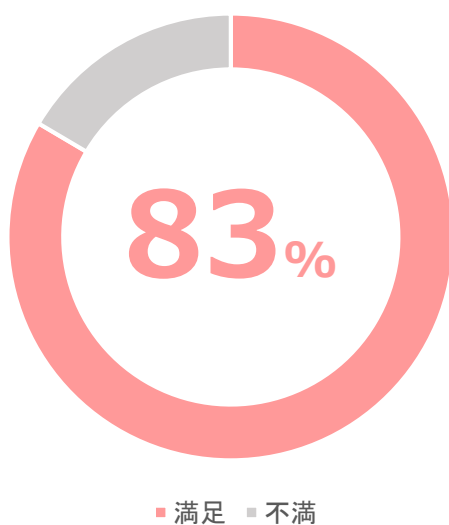
・崇城大学を誇りに思う

卒業することを誇りに思う学生



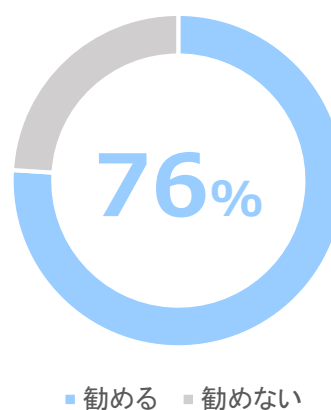
・専門教育の充実を実感

大学での学び満足ポイント



・崇城大はお勧め！

進学希望の高校生に勧めたい



・たくさんの「ありがとう」

※大学へのコメントから抜粋

「就活に関しては十分すぎる程整っていたのでとても感謝しています。」

機械工学科

「研究室での活動がとても充実していた。自分で計画を立てて実験を進めることができる点や、研究室の先生と学生との距離が近く質問や相談などしやすかった。

研究室の先生には感謝してもしきれません。」

ナノサイエンス学科

「今までありがとう」

建築学科、宇宙航空システム工学科

「大学のプロジェクトや授業内で学外でも学べる機会が多々あり、

非常に良い学生生活だった。」

デザイン学科

「文系出身のため化学系科目が不安だった。しかし、**担任が面倒見良く、見捨てないで貰えた**から化学を学んでいない学生でも必修は取得できた。

また、キャリア教育にはどの科目よりも力を入れているため、真面目に受けて損はなかった。今まで無かった主体性と論理的思考力を取得できたのは心から感謝している。」

情報学科

「他大学よりも、**就職活動に対しての支援が厚い**ことがとても良かったです。」

応用生命科学科

「私が大学で得た経験はどこでも体験できるものではなく、

かけがえのないものになり、一生の財産になったと思います。

このことを胸に止めることで自信を持って社会に出れる気がします。

このような経験をさせて頂いた崇城大学の先生方、また友人たちと出会えたことに感謝しております。 本当にありがとうございました。」

薬学科

第2章 概要

1. はじめに

総合企画課では平成 28(2016)年から学生アンケートを実施しています。

卒業時アンケートは崇城大学の教育・研究や学生支援を点検・改善することを目的とし、卒業予定の学生へ進路関係や満足度について調査したものです。

アンケート結果を集計しましたのでここに報告いたします。

本調査にご協力いただきました関係各位に対しまして、心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2. 調査時期・対象・内容

実 施 日:2019 年 12 月～2020 年 1 月

対 象 者:工学部・芸術学部・情報学部・生物生命学部 4 年生

薬学部 6 年生 (卒業予定者)

内 容:進路およびディプロマポリシー、教育など大学満足度

3. 調査方法

アンケート調査は WEB アンケートシステムを使用し、単一回答(SA)を中心とした設問設定としました。また、記名式にすることにより、学生の追跡、あるいは、GPA や出席率などの学内にあるデータとの組み合わせを可能にしています。さらに記名式の効果として、アンケートの回収率を高めるのに効果があります。

【注意事項】

- ・各設問において未回答、エラーが表示されたものを除いた数を全体数としています。
- ・構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計して 100 になるとは限りません。
- ・表やグラフの学科・専攻の表記は以下のとおりです。

機械工学科	機械	美術学科	美術
ナノサイエンス学科	ナノ	デザイン学科	デザ
建築学科	建築	情報学科	情報
宇宙航空システム工学科	—	応用微生物工学科	応微
宇宙航空システム専攻	宇宙	応用生命科学科	生命
航空整備学専攻	整備	薬学科	薬学
航空操縦学専攻	操縦		

第3章 集計結果

卒業時アンケート調査の回収率は、以下のとおりでした。ご協力いただきました関係各位に対しまして、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

学科	対象者数	回答者数	回答回収率
01 機械	77	68	88.3%
02 ナノ	59	57	96.6%
03 建築	74	54	73.0%
04 宇宙	41	39	95.1%
05 整備	23	23	100.0%
06 操縦	20	20	100.0%
07 美術	19	12	63.2%
08 デザ	26	23	88.5%
09 情報	129	104	80.6%
10 応微	64	55	85.9%
11 生命	78	69	88.5%
12 薬学	126	118	93.7%
総計	736	642	87.2%

【注意事項】

- ・ 対象者数は在籍者数から退学予定者、休学者、卒研未着手者などの卒業要件を満たさない学生を除いた数です。

1. 卒業後の進路は決定していますか。(必須回答・1つ選択)

回答者 642 人中

(1)～(5)の項目を選んだ **進路決定者は562人 全体の87.5%**

学科	(1) 企業へ就職 熊本県内	(2) 企業へ就職 熊本県外	(3) 公務員	(4) 自営・起業	(5) 大学院	(8) 就職 準備中	(9) 未定	その他	総計
01 機械	18	35	1	1	10	1	1	1	68
02 ナノ	12	26	2	1	9	2	3	2	57
03 建築	21	28			2	1	1	1	54
04 宇宙	2	34			2	1			39
05 整備		22					1		23
06 操縦		7				4	8	1	20
07 美術	2	2		1	3		3	1	12
08 デザ	2	8		1	1	6	4	1	23
09 情報	25	54	4		7	2	10	2	104
10 応微	15	31			5		4		55
11 生命	8	31	2		21	2	2	3	69
12 薬学	27	75	2		2	2	7	3	118
総計	132	353	11	4	62	21	44	15	642

その他回答一覧	06 操縦	11 生命
01 機械	パイロット	熊本県外病院
帰国	07 美術	内緒♥
02 ナノ	大学院進学予定だが未受験	病院
臨採	08 デザ	12 薬学
臨時講師	就活中	熊本県内の病院
03 建築	09 情報	国立病院機構
資格の勉強してから中途で入る予定です	公務員の専門学校	本社は県外ですが、勤務地は熊本を希望しています。
	病気療養	

※ 操縦学専攻において「未定」を選択した学生が多いのはアンケート実施時期(2020年1月まで)が影響している。

ほぼ全ての学科で「**熊本県外企業への就職**」が大多数！

- ・熊本県内に進みたい進路(企業や大学院など)が無い
- ・熊本県外出身者のUターン就職 などの要因が予測される。

大学院進学者は前年度 69 名、本年度 62 名 ほぼ横ばい

進学者が多い学科は機械・ナノサイエンス・美術・応用生命の4学科。

上記の4学科は例年進学者が多く、学科内で進路選択の一つとして認知が行き渡っている。

2. 選考開始のきっかけを教えてください。(必須回答・1つ選択)

※ '(1) 熊本県内企業への就職' または '(2) 熊本県外企業への就職' の選択者のみに表示

回答者=(熊本県内企業 132 人)+(熊本県外企業 353 人)=485 人

学科	(1) 早期選考 インターン	(2) SOL キャリア 支援システム から エントリー	(3) 就職サイト (リクナビ・マ イナビ等) から エントリー	(4) 学内開催企 業説明会(合同 企業説明会・個 別企業説明会)	(5) 教員の助言	(6) 先輩の助言	その他
01 機械	2	1	19	24	4	1	2
02 ナノ	1	1	14	14	4	1	3
03 建築	9	1	12	16	6	2	3
04 宇宙	4	1	12	6	10	1	2
05 整備	1			9	9	2	1
06 操縦				5	1	1	
07 美術			2	1			1
08 デザ	1		5	1	3		
09 情報	6		23	36	6	2	6
10 応微	6		27	7	2		4
11 生命	5		21	10	1		2
12 薬学	28	1	26	23	4	8	12
総計	63	5	161	152	50	18	36

その他回答 ()内数字は回答者数	04 宇宙	07 美術
01 機械	教授推薦	企業の HP
indeeds	自分の夢を基準に、必要な人材サー ビスを探し、その取締の方と話し合 い決めました。	10 応微
サークルの OB からの勧誘		学外の合同企業説明会(3)
02 ナノ	05 整備	自由応募
てきとー	大学に入る前から決めていた	11 生命
企業の方からの紹介・助言(2)	09 情報	学外の合説
03 建築	学外の合同企業説明会(2)	自分で調べた
お金	学内メール	12 薬学
なんとなく	就職エージェントからの紹介	学外の合同企業説明会(2)
会社から声をかけていただいた	友人の助言・紹介(2)	教員からの助力が得られなかったた め自力での検索(2)
		実務実習先(5)

最初のきっかけが「学内企業説明会」と回答した学生 **約31%** !

つまり**約 3 人に 1 人**は学内で企業とマッチング

- ・学内での企業と学生のマッチングの機会が重要。
- ・インターンや企業側からの声掛けなど企業との接触機会を学生は求めている。

3. 進路を最終決定した時期を教えてください。(必須回答・1つ選択)

※ '(1) 熊本県内企業への就職' または '(2) 熊本県外企業への就職' または '(3) 公務員' または '(4) 自営(起業も含む)' または '(5) 大学院進学' または '(6) 専門学校' または '(7) 海外留学' の選択者のみに表示

①	(1) 7月3年生	(3) 10月3年生	(4) 1月3年生	(5) 4月4年生	(6) 5月4年生	(7) 6月4年生	(8) 7月4年生	(9) 8月4年生	(10) 9月4年生	(11) 10月4年生	(12) 11月4年生以降	③ その他
01 機械	2	2	9	7	11	11	9	5	3	3	3	
02 ナノ	2	2	2	6	7	13	6	4	5	1	1	1
03 建築	1		3	12	18	7	3	4	1	1	1	
04 宇宙	1		3	4	13	6	5	3	1	2		
05 整備	7	3	5	1	3	2			1			
06 操縦	1			1						1	4	
07 美術	1		1	1	2	1			1	1		
08 デザ		1			1	1	2	1	1		5	
09 情報	3	1		13	21	24	6	7	5	8	2	
10 応微	3		1	1	11	18	6	3	3	4	1	
11 生命	7	8	4	2	9	11	11	3	3	1	3	
12 薬学	4					1	1		1	②	45	54
総計	32	17	28	48	96	95	49	30	25	22	65	55

薬学部以外の進路決定者数は 456 人

そのうち、4 年生 6 月までに進路が最終決定した学生は 311 人(①の枠内)

約70%の学生が4年生6月までに進路決定！

※因みに薬学部の学生は6年生の夏までに進路決定している人が多い。(自由記述から抽出、②の枠内)

薬学部以外の学生	満足(人)	不満足(人)	満足度(%)
~4 年生 6 月まで決定者	303	8	97.4%
4 年生 7 月以降決定者	133	12	91.7%

薬学部以外の進路決定者数 456 人を「4 年生の 6 月までに進路決定した」グループ(①の枠内)と「4 年生の 7 月以降に進路決定した」グループ(③の枠内)に分けて進路満足度を計算した。

6 月までに進路を決定した学生の満足度は 97.4%で、7 月以降に決定した学生よりも

約6%満足度が高い！

つまり、進路満足度の向上の鍵は早期進路決定と言える。

学科別進路満足度は次ページ。

4. 決定している進路に満足していますか。(必須回答・1つ選択)

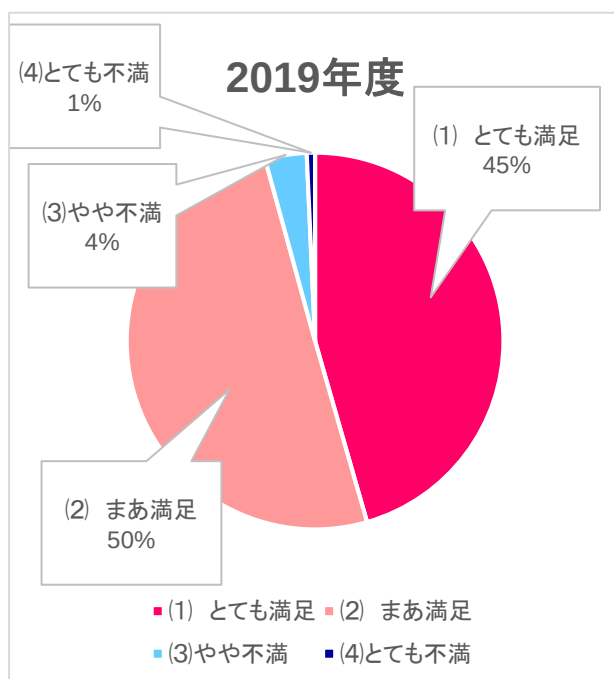
※ '(1) 熊本県内企業への就職' または '(2) 熊本県外企業への就職' または '(3) 公務員' または '(4) 自営(起業も含む)' または '(5) 大学院進学' または '(6) 専門学校' または '(7) 海外留学' の選択者のみに表示

学科	(1) とても満足	(2) まあ満足	(3) やや不満	(4) とても不満
01 機械	24	40	1	
02 ナノ	20	25	3	2
03 建築	23	28		
04 宇宙	21	16		1
05 整備	15	5	1	1
06 操縦	5	2		
07 美術	7	1		
08 デザ	7	5		
09 情報	29	54	7	
10 応微	17	31	3	
11 生命	27	34	1	
12 薬学	61	41	4	
総計	256	282	20	4

満足度 = (とても満足 + まあ満足) ÷ (やや不満 + とても不満)

進路決定者 562 人のうち、決定している進路に満足と回答した学生は 538 人。

約96%の学生が決定した進路に満足している！



(参照)

年度	満足度	前年度比
2019(今回)	95.7%	0.3%
2018(前回)	95.4%	2.0%
2017	93.4%	—

満足度は過去3年間右肩上がりである。

5. 進路を決定する際に役立ったことは何ですか。(複数回答可)

※ '(1) 熊本県内企業への就職' または '(2) 熊本県外企業への就職' または '(3) 公務員' または '(4) 自営(起業も含む)' または '(5) 大学院進学' または '(6) 専門学校' または '(7) 海外留学' の選択者のみに表示

順位	項目	得票数	【その他回答】
1位	(3) 自己分析	244	(機械)学生フォーミュラ/工場見学/ 説明会での質問を行い顔を覚えてもらった
2位	(1) 学修した専門的な知識・素養	182	(ナノ)合同企業説明会 (デザ)実家
3位	(4) 業界・企業研究	176	(情報)委員会活動/合同企業説明会
4位	(11) アルバイト経験	173	(応微)コミュニケーション力/広い視野、行動
5位	(5) 面接練習	154	力、主体性、計画性/先輩からのアドバイス/他
6位	(6) インターンシップ	120	社の面接失敗/熱意 (生命)過去の経験/趣味
7位	(9) サークル活動	96	(薬)学校外活動/実習
8位	(2) 資格	93	
9位	(12) 教職員の相談・支援	93	
10位	(10) ボランティア活動	39	
11位	(7) 海外留学	27	
12位	(8) 語学力	18	

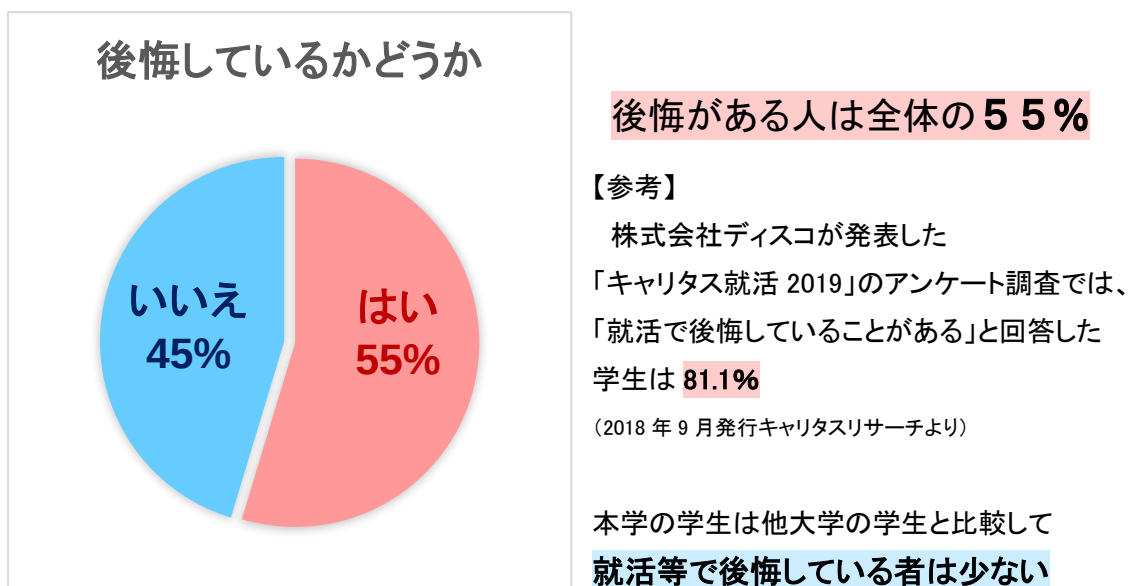
進路決定者 562 人のうち、244 人が「自己分析」が一番役立ったと回答

以下、学科別に回答者が多い項目に色を付けた表

学科	識(1) 専門的 知	(2) 資格	(3) 自己 分析	(4) 企業 研究	(5) 面接 練習	ン(6) シン ツン プ タ ー	(7) 海外 留学	(8) 語学 力	(9) サー クル	イ(10) ア ボ ラ ン テ	(11) バ イ ト	援(12) 教 職 員 支
機	23	6	33	26	18	6	5	1	22	5	16	11
ナ	16	7	26	14	12	5	5	2	7	4	14	7
建	9	2	18	13	18	17	2		8	3	19	5
宇	6	5	17	14	7	7	6	4	10	5	18	6
整	10	10	6	6	10	2	1		1	2	6	13
操	5	3	2	2	3			1			1	3
美	6	2	6	3	3	2	1	1	1		3	4
デ	8	1	3	3	1	4					1	1
情	23	7	49	39	25	11		4	18	6	31	12
微	16	7	21	18	14	15	2		7	3	17	10
生	25	10	27	16	18	14	2	3	12	4	19	9
薬	35	33	36	22	25	37	3	2	10	7	28	12
総計	182	93	244	176	154	120	27	18	96	39	173	93

学科によって、役に立つ項目に特色が出ている。薬学部は本設問においても選考開始のきっかけも「インターンシップ(実務実習など)」が必要なマッチングの場となっている。

6. 就職活動や進学準備について、後悔していることはありますか。(必須回答・複数回答可)



順位	項目	得票数
1 位	(2) 就職活動自体を早く始めれば良かった	145
2 位	(4) もっと企業研究をしていれば良かった	122
3 位	(5) 色々な業種を視野に入れば良かった	87
4 位	(3) インターンシップに参加していれば良かった	61
5 位	その他) 勉強不足(語学含む)	11
6 位	その他) 面接練習不足	4

その他(各 1 票)

- ・もっと貯蓄しておくべきだった。 / ・国立大学に行けばよかった。 / ・自己分析をもっとしたかった。
- ・早めに別の進路を考えるべきだった。 / ・進学への決断
- ・やりがいと思える仕事、業種が思い浮かべられるような学生生活を送ってなかった。
- ・もう少しゆっくりと就職活動を進めたら良かった。
- ・院試の前期で受けないと奨学金が四月からもらえないって知らなかった。
- ・就活そのものが時間の無駄だった。 / ・しっかり休養とっていればもっとよくできた。

「就活や進学準備で後悔している」と回答した 291 人のうち、

145 人(約 50%) が準備開始の遅れを後悔

今後、教職員が就活や進学準備をサポートする際には低学年から準備に取り組ませる環境づくりが重要となる。

7. 就職先を選ぶ際に重視した点について上位3つ選んでください。(必須回答・複数回答可)
(未定及び進学予定者の方は、現時点で重視する点をお選びください。)

順位	項目	得票数
1位	(6) 勤務地	230
2位	(4) 職種 (研究、開発、営業、事務など)	215
3位	(7) 給与・賞与	187
4位	(9) 福利厚生	164
5位	(3) 業種 (製造、食品、建設、小売など)	156
6位	(12) 仕事のやりがい	145
7位	(8) 休日	142
8位	(14) 職場の雰囲気	120
9位	(2) 親の意見	74
10位	(1) 先生の意見	72
11位	(5) 会社の規模	63
12位	(11) 社員教育の充実	36
13位	(10) 労働時間	28
14位	(13) 海外に事業所がある	5

【その他回答】

(ナノ)夢だから (建築)進学
(宇宙)市場、社長 (整備)安定性、将来性
(美術)自分の意思 (情報)誇れる職か。/
自分の野望の選択肢になるかどうか。
(応微)事業内容 / 趣味の延長
(生命)環境問題への貢献
(薬)先輩の意見

回答者 642 人のうち、230 人が「勤務地」が重要と回答。

給与、福利厚生、仕事のやりがい、休日、職場の雰囲気などは会社説明会やインターンシップに参加しないと見えてこない部分なので、学生を就活に取り組みせるとっかかり情報として活用できそう。

以下、学科別に回答者が多い項目に色を付けた表

学科	勤務地	職種	給与	福利厚生	業種	やりがい	休日	雰囲気	親	先生	規模	社員教育	労働時間	海外
機	23	25	24	16	21	17	9	14	6	8	6	3	7	1
ナ	16	26	13	11	20	9	15	5	9	6	9	2	1	
建	18	16	15	15	15	10	14	10	4	5	3	5	2	
宇	11	15	12	13	10	15	5	6	7	4	4	2	1	2
整	7	5	8	5	5	6	3	5	1	6	5	2		
操	8	1	4	8	2	8	1	4		3	3	2		
美	2	4	1	2	1	5	4	1	3	4		1	1	
デ	7	12	4	3	6	3	2	6	4	5	1	1	2	
情	43	36	30	35	25	12	38	12	8	8	8	7	5	1
微	17	26	12	9	23	9	8	12	9	4	3	1	4	1
生	22	33	19	15	15	17	20	11	5	8	7	1	1	
薬	56	16	45	32	13	34	23	34	18	11	14	9	4	
計	230	215	187	164	156	145	142	120	74	72	63	36	28	5

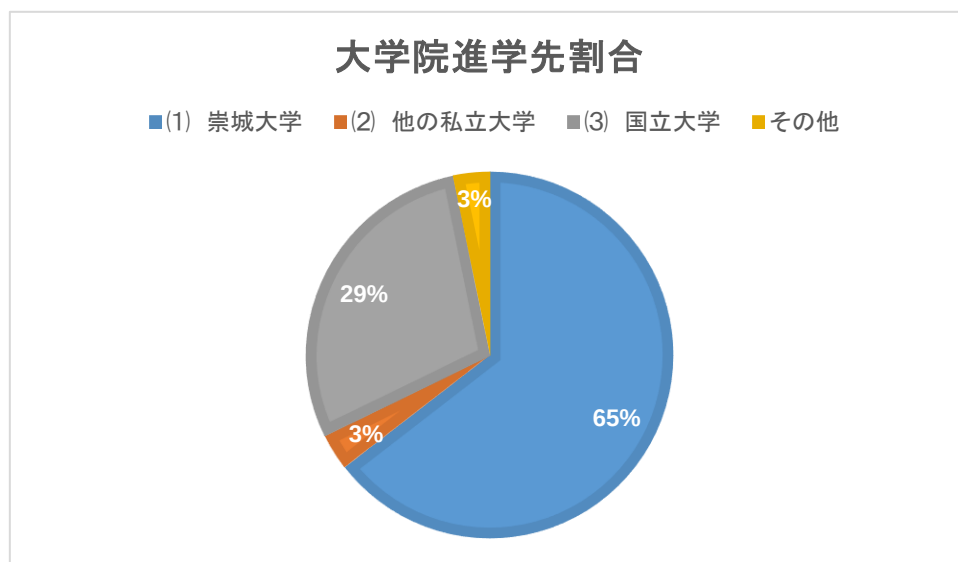
8. 大学院へ進学される方へお伺いします。希望した大学院はどちらですか。(必須回答・1つ選択)

※ '5) 大学院進学' の選択者のみに表示

「大学院へ進学」を選択した 62 名に訊きました。

学科	大学院 進学 回答者	(1) 崇城大学	(2) 他の 私立大学	(3) 国立大学	その他
01 機械	10	6	1	3	
02 ナノ	9	5		4	
03 建築	2			2	
04 宇宙	2	1		1	
05 整備					
06 操縦					
07 美術	3	2			1
08 デザ	1	1			
09 情報	7	6		1	
10 応微	5	4		1	
11 生命	21	13	1	6	1
12 薬学	2	2			
総計	62	40	2	18	2

【その他回答】(美術)市立大学 (生命)奈良先端



65%の進学者が崇城大学を選んだ。

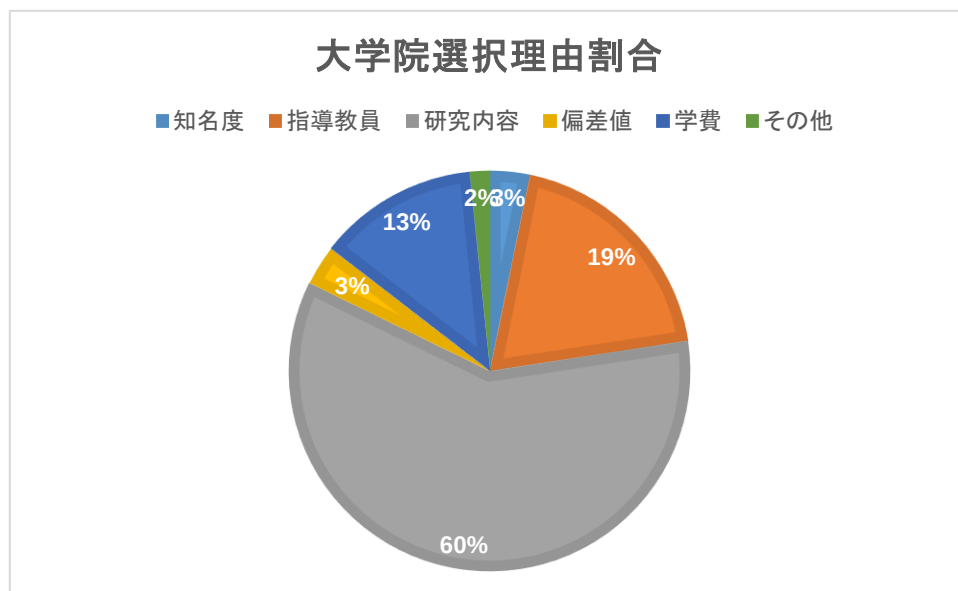
9. 希望する大学院はどの基準で選びましたか。(必須回答・1つ選択)

※ '5) 大学院進学' の選択者のみに表示

「大学院へ進学」を選択した 62 名に訊きました。

学科	大学院 進学 回答者	知名度	指導教員	研究内容	偏差値	学費	その他
01 機械	10	1		6	1	2	
02 ナノ	9		1	7		1	
03 建築	2		1	1			
04 宇宙	2	1	1				
05 整備							
06 操縦							
07 美術	3		2	1			
08 デザ	1		1				
09 情報	7		3	3		1	
10 応微	5		1	3		1	
11 生命	21		1	16	1	2	1
12 薬学	2		1			1	
総計	62	2	12	37	2	8	1

【その他回答】(生命)学習内容



60%の進学者が研究内容で大学院を選んだ。

「知名度」や「偏差値」はさほど選考理由になっていない。

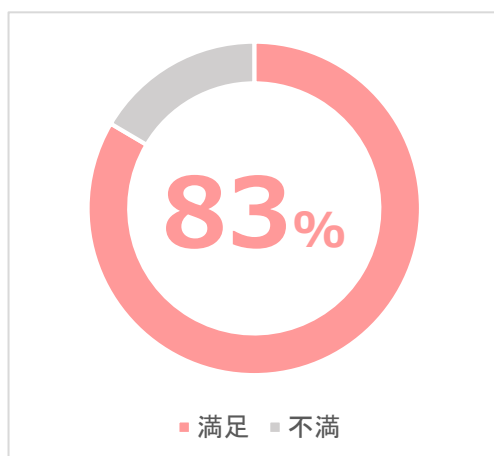
10. 本学における教育内容についてお伺いします。7つの事項について、入学から現在までの総合的な満足度をお答えください。(必須回答・1つ選択)※全員回答
※各項目、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した割合を出した。

専門教育の満足度は**83%**と非常に高い。

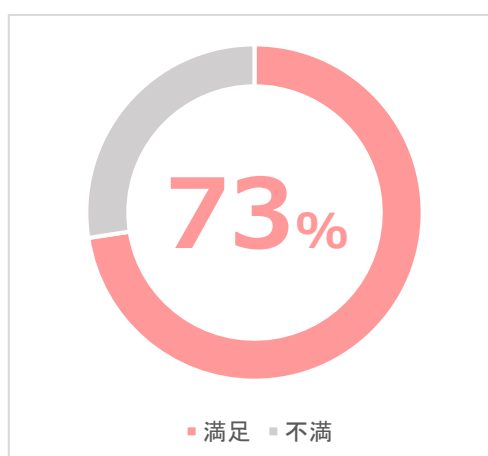
それ以外の項目は概ね約70%の学生が満足している。

起業家教育(アントレプレナーシップ)については、まだまだ学生満足度を高める余地がありそうだ。

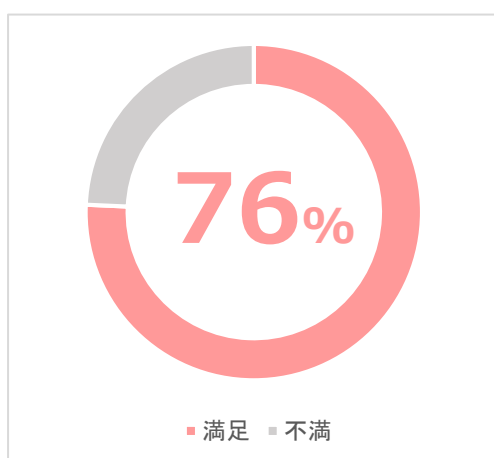
(1)専門教育



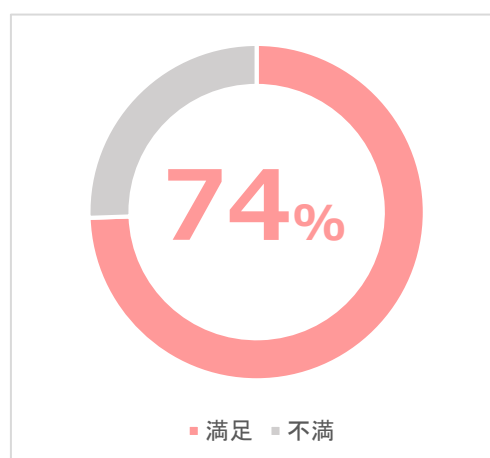
(2)英語教育



(3)情報教育

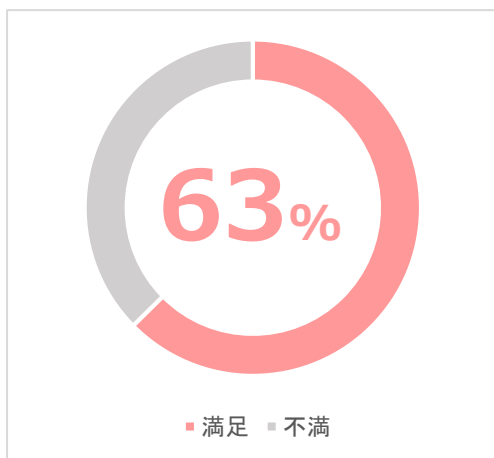


(4)国際交流(留学など)

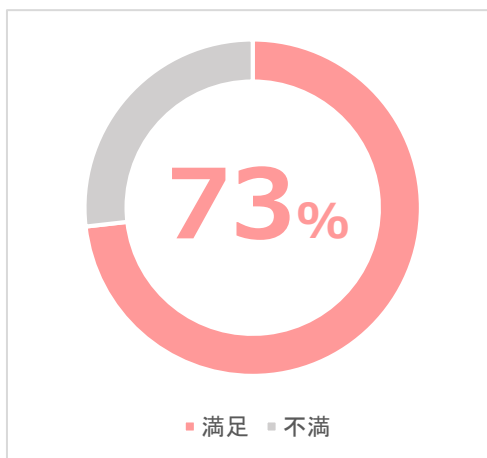


(つづき)

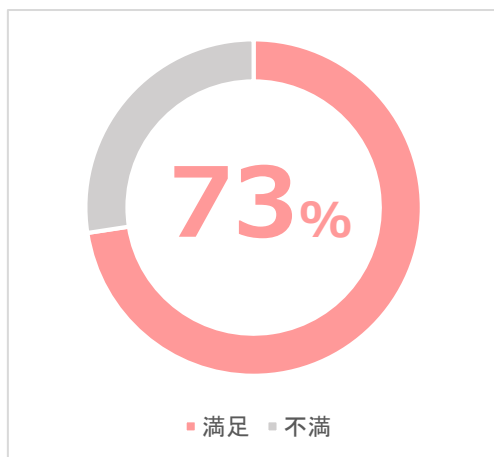
(5)起業家教育



(6)キャリア教育

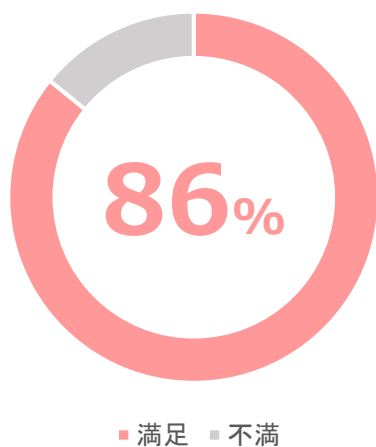


(7)学生プロジェクト



11. 崇城大学での学生生活はいかがでしたか。(必須回答・1つ選択)※全員回答

※「とても満足」「まあ満足」と回答した割合を出した。



**学生生活の満足度は86%と
非常に高い。**

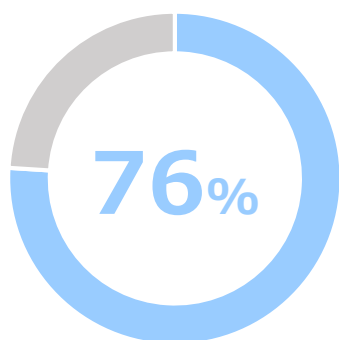
◆2018 年度卒業時アンケートの満足度 84%

※次のページに各学科別の集計表を掲載。

【学生生活満足度・学科別一覧】

学科	とても満足	まあ満足	割合	やや不満	とても不満	割合	総計
01 機械	25	37	91.2%	6		8.8%	68
02 ナノ	10	33	75.4%	9	5	24.6%	57
03 建築	15	29	81.5%	9	1	18.5%	54
04 宇宙	4	30	87.2%	4	1	12.8%	39
05 整備	4	13	73.9%	3	3	26.1%	23
06 操縦	7	10	85.0%	3		15.0%	20
07 美術	5	7	100.0%			0.0%	12
08 デザ	8	10	78.3%	2	3	21.7%	23
09 情報	8	80	84.6%	11	5	15.4%	104
10 応微	22	29	92.7%	3	1	7.3%	55
11 生命	24	41	94.2%	2	2	5.8%	69
12 薬学	30	70	84.7%	16	2	15.3%	118
総計	162	389	85.8%	68	23	14.2%	642

12. 進学を考えている高校生に崇城大学への進学を勧めたいと思いますか。



76%の学生が高校生に対し、
「崇城大学はお勧め」と回答。

しかし、4人に1人は「崇城大学はお勧めではない」と回答している。理由を探り、マーケティングに生かしていくべきだろう。

■ 勧める ■ 勧めない

【崇城大学お勧め度・学科別一覧】

学科	勧める	やや勧める	割合	あまり勧めない	勧めない	割合	総計
01 機械	13	38	75.0%	12	5	25.0%	68
02 ナノ	10	22	56.1%	14	11	43.9%	57
03 建築	7	32	72.2%	12	3	27.8%	54
04 宇宙	3	23	66.7%	10	3	33.3%	39
05 整備	1	17	78.3%	3	2	21.7%	23
06 操縦	6	10	80.0%	1	3	20.0%	20
07 美術	4	4	66.7%	4		33.3%	12
08 デザ	3	15	78.3%	3	2	21.7%	23
09 情報	4	74	75.0%	18	8	25.0%	104
10 応微	14	31	81.8%	7	3	18.2%	55
11 生命	15	46	88.4%	4	4	11.6%	69
12 薬学	22	74	81.4%	15	7	18.6%	118
総計	102	386	76.0%	103	51	24.0%	642

13. 崇城大学を勧める理由を教えてください。(必須回答・複数選択可)

※ '1) 勧める' または '2) やや勧める' の選択者のみに表示

高校生に崇城大学を勧めると回答した 488 名に訊きました。

【崇城大学お勧めポイント得票数順位表】

順位	項目名	得票数
1 位	(1) 専門教育が充実している	214
2 位	(5) 施設が充実している	132
3 位	(6) 就職に有利	111
4 位	(2) 英語教育が充実している	87
5 位	(10) 奨学金が充実している	55
6 位	(7) 学生プロジェクトが充実している	48
7 位	(8) サークル活動が活発	34
8 位	(3) 情報教育が充実している	30
9 位	(9) 学費が安い	19
10 位	(4) 起業家育成プログラムが充実している	16

対象者のうち、
「専門教育」を選択
する学生が全体の

約45%

(その他回答) 駅が近い、ミライク制度がある、航空整備の資格が取れる、生徒と先生の距離が近く、自分の学びたい事や疑問に思ったことを、質問しやすい環境、海外留学に力を入れている、進学してよかったと思う大学だから、真剣に取り組めば先生がしっかりサポートしてくれるところ、雰囲気が良い、研究室に興味があるなら勧める、先生方が親切、薬学部なら勧める

14. 崇城大学を勧めない理由を教えてください。(自由回答・自由記述)

※ '3) あまり勧めない' または '4) 勧めない' の選択者のみに表示

高校生に崇城大学を勧めないと回答した 154 名に訊きました。

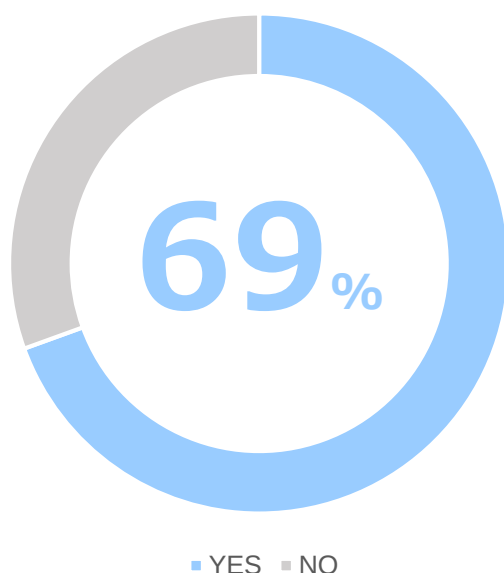
※学内限定資料に掲載します。

【主に得票数が多かった回答】

- ・国立大学に比べて学費が高い。
- ・立地

地方・理系・私立大学 という特色が色濃く表れている。

15. まもなく卒業を迎えられますが、崇城大学を卒業することを誇りに感じていますか。
(必須回答・1つ選択)※全員回答



◆2018 年度卒業時アンケートの
誇りに思う学生割合 74.6%

約7割の学生が
崇城大学を卒業することに
誇りを持っている。

しかし、残念ながら昨年度より
約6%低くなった。

昨年度の結果同様、卒業までの学生生活満足度は8割以上で非常に高いにも関わらず、崇城大学を卒業することに対する誇りは満足度と比較して低くなった。

(株)日本総合研究所の2008年調査によると「大学への満足度が高い人、誇りを持っている人ほど母校へ寄付する確率が高い」という結果が出ている。

学生に本学を卒業することに誇りを持ってもらうことは、本学の課題と捉えて良さそうだ。

以上